

Harmony

仙台市立錦ヶ丘中学校 第2学年通信

No.19 令和2年10月2日(金)

職業講話「アナウンサーに学ぶ」②

今日の講話で感じたことは、自分の好きな物がひとつのことからいろんな仕事につながるということです。そして、その自分の好きなことが将来自分の武器になる、ということがいちばん心に残りました。その言葉で私の将来の夢について背中を押された気持ちになりました。私の夢はとても実現が難しくて、たまにやめたいときもあるけど、そのたびに好きなことだから頑張る気持ちになるので、もし今の夢が叶わなくても好きなことが武器になるという言葉がとっても嬉しかったです。

もう一つ心に残ったのは、すごい人でも陰で普通の人以上に努力をし続けているということです。今までの学習ですべての仕事にやりがいや人の思いがあることがわかったので、働いている人が改めてすごいなと思いました。

熊谷さんはずっと明るくておもしろい方だったので、私も人の前で話すとき、聞いている人が良い気分になるような雰囲気を作りたいなと思いました。将来への不安がいっぱいありましたが、心が軽くなったような気がして、とても楽しい時間になりました。私も熊谷さんのように夢について明るく話せるようになりたいと思います。

講話を聞いて、一番最初に思ったことはとても声がきれいではきはきとしゃべっていたので聞き取りやすいと思いました。心に残ったことは3つあります。1つ目は、やっぱりキラキラと輝いている人は裏でもものすごい努力をしているのだと思いました。誰よりも努力をしている人はそれだけ輝けるのだと思います。

2つ目は、いくら疲れていても決して表に出さずに、いつも楽しく笑顔でいてすごいと思いました。望那さんもすごい笑顔で明るく元気に話していてすごいと思いました。

3つ目は、質問のハプニングについてです。突然の雨にも瞬時に対応し、計画を立て直すことを5分でやるということにびっくりしました。アナウンサーの仕事はもちろん大変な場合もあるかもしれないけれど、それ以上にいろいろな人と関わり話すことができ、とても楽しそうだと思いました。

ご協力ありがとうございます

～検温アプリLEBER登録73%～



